

# 意見書（医師記入）

幼保連携型認定こども園  
太子保育園  
園長 阿部淳子

園児氏名

年 月 日 生

病名該当疾患に○印をお願いします

	麻疹（はしか）
	インフルエンザ
	風疹
	水痘（水ぼうそう）
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
	結核
	咽頭結膜熱（プール熱）
	流行性角結膜炎
	百日咳
	腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）
	急性出血性結膜炎
	侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）

症状が回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

令和 年 月 日から登園可能と判断します。

令和 年 月 日

医療機関名

医師名

\*保護者の方へ

乳幼児が集団で長時間生活を共にする場では、感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については意見書の記入をお願いいたします。

上記の感染症について、子どもの症状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を提出して下さい。

# 意 見 書

## 医師が記入した意見書が必要な感染症

病 名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症 1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後 3日を経過してから
インフルエンザ	発症 2~4時間前から発病後 3日程度 までが最も多く感染力が強い	発症した後 5日経過し、乳幼児にあつては解熱した後、3日を経過するまで
風疹（三日はしか）	発疹出現の 7日前から 7日後くらい	発疹が消失していること
水痘（水ぼうそう）	発疹出現 2日前から痂皮形成まで (かさぶた)	すべての発疹が痂皮化していること (かさぶた)
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症 3日前から耳下腺腫脹後 4日	耳下腺、頸下腺、舌下腺の腫脹が 発現してから5日間経過し 全身状態が良好になっていること
結核		医師より感染の恐れがないと みとめられていること
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱・充血など症状が出現した数日間	発熱、充血等の症状が消失後 2日経過していること
流行性角結膜炎	充血・眼脂など症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の 症状が消失していること
百日咳	咳が出だしてから 3週間 (抗菌薬投与 7日まで)	特有の咳が消失し、全身状態が良好 であること 適正な抗菌性物質製剤による 5日間 治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症 (O-157など)	医師により感染のおそれがないと認められていること。 (無症状病原体保有者の場合トイレでの排泄習慣が確立している 5歳以上の小児については出席停止の必要はなく、また、5歳未満の子どもについては、2回以上連續で便から菌が検出されなければ登園可能である。)	
急性出血性結膜炎		医師により感染の恐れがないと認められていること
侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)		医師により感染の恐れがないと認められていること

## インフルエンザの出席停止期間

・・・実例で・・・

受診した日でなく 症状が出始めた日	発症日	発症後					☆発症後 5日間を経過 している
		0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	

発症後 1日目に 熱が下がった	発熱	解熱	解熱後 1日	解熱後 2日	解熱後 3日	☆熱が下がって 3日以上たっていても 発症後 5日間 経過している	
						×	OK

発症後 4日目に 熱が下がった	発熱				解熱	解熱後 1日	解熱後 2日	解熱後 3日	OK
	×	×	×	×					

☆発症後 5日を過ぎていても熱が下がって 3日間経過している